

# 資 料 編

## 構 成

- 1 総合計画後期基本計画の策定経過
- 2 総合計画審議会委員名簿
- 3 総合計画審議会への諮問
- 4 総合計画審議会からの答申
- 5 参考資料



# 1 総合計画後期基本計画の策定経過

## (1) 総合計画審議会

会議	期 日	主 な 内 容
第1回	平成24年 7月13日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・総合計画「基本計画(後期計画)案」諮問</li> <li>・総合計画・基本計画見直しに係る基本方針について</li> <li>・総合計画・基本計画(後期計画)案について</li> </ul>
第2回	平成24年 8月18日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・重点プロジェクト(案)について</li> <li>・総合計画・基本計画(後期計画)案について</li> </ul>
第3回	平成24年10月 5日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・総合計画・基本計画(後期計画)案について</li> </ul>
第4回	平成24年10月26日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・総合計画・基本計画(後期計画)案について</li> <li>・答申書(案)について</li> </ul>
	平成24年11月12日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・総合計画「基本計画(後期計画)案」答申</li> </ul>



## (2) 議 会

期 日	会議名	内 容
平成24年 8月30日	総務常任委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・総合計画・基本計画の見直しについて(基本方針)</li> </ul>
平成24年 9月11日	議会全員協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・総合計画・基本計画見直しの中間案について</li> </ul>
平成24年12月 6日	平成24年 第4回議会定例会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・総合計画後期基本計画の策定について(議案第171号) [総合計画後期基本計画等審査特別委員会付託]</li> </ul>
平成25年 1月22日 平成25年 1月23日 平成25年 1月28日	総合計画後期基本計 画等審査特別委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・総合計画後期基本計画の策定について(議案第171号)</li> </ul>
平成25年 2月19日	平成25年 第1回議会定例会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・総合計画後期基本計画の策定について(議案第171号)</li> <li>・議決</li> </ul>

**(3) 総合計画・基本計画見直し策定委員会 (庁議メンバーにて構成)**

会議	期 日	主 な 内 容
第1回	平成24年 6月 4日	・総合計画・基本計画(後期計画)素案について
第2回	平成24年 7月 2日	・総合計画・基本計画(後期計画)素案について
第3回	平成24年 8月 6日	・重点プロジェクト(案)について
第4回	平成24年 9月 3日	・総合計画・基本計画並びに産業振興計画見直しに係る住民説明懇談会について ・パブリックコメントの実施について ・審議会, 住民説明懇談会からの意見等への対応について
第5回	平成24年10月 4日	・審議会, 住民説明懇談会からの意見等への対応について ・重点プロジェクト(案)について
第6回	平成24年10月15日	・重点プロジェクト(案)について ・総合計画・基本計画(後期計画)案について
第7回	平成24年11月 5日	・総合計画・基本計画(後期計画)案について

**(4) 総合計画・基本計画並びに産業振興計画見直しに係る住民説明懇談会**

期 日	地 域 名	会 場
平成24年 8月18日(土)	松山地域	松山総合支所2階大会議室
平成24年 8月18日(土)	古川地域	大崎市役所東庁舎5階大会議室
平成24年 8月19日(日)	鳴子温泉地域	鳴子公民館大ホール
平成24年 8月23日(木)	岩出山地域	岩出山総合支所3階大会議室
平成24年 8月28日(火)	田尻地域	沼部公民館2階視聴覚室
平成24年 9月 3日(月)	三本木地域	三本木総合支所ふれあいホール
平成24年 9月 4日(火)	鹿島台地域	鹿島台総合支所2階会議室

〔参加者数〕 221名

**(5) パブリックコメントの実施状況**

〔実施期間〕 平成24年8月20日(月)～平成24年9月14日(金) 26日間

〔意見・提案者数〕 0件

## 2 総合計画審議会委員名簿

(敬称略)

役職名	氏名	区分	所属等
会長	風見正三	学識経験者	宮城大学
副会長	松本信輔	公共的団体の役員又は職員	古川商工会議所
委員	会田征子	学識経験者	市民
委員	大沼悦子	学識経験者	市民
委員	佐々木裕子	学識経験者	仙台白百合女子大学
委員	吉田祐幸	学識経験者	宮城県北部地方振興事務所
委員	鈴木悟	関係行政機関の委員	大崎市農業委員会
委員	戸島潤	関係行政機関の委員	大崎市教育委員会
委員	高橋郁朗	公共的団体の役員又は職員	大崎市医師会
委員	高橋喜一	公共的団体の役員又は職員	大崎市社会福祉協議会
委員	中川幸夫	公共的団体の役員又は職員	みどりの農業協同組合
委員	松本洋輔	公共的団体の役員又は職員	おおさき青年会議所
委員	真山隆宏	公共的団体の役員又は職員	みやぎ大崎観光公社
委員	山家稔	まちづくり協議会の委員	古川まちづくり協議会
委員	小原文夫	まちづくり協議会の委員	松山まちづくり協議会
委員	佐藤仁一郎	まちづくり協議会の委員	三本木まちづくり協議会
委員	佐藤良市	まちづくり協議会の委員	鹿島台まちづくり協議会
委員	高橋正	まちづくり協議会の委員	岩出山まちづくり協議会
委員	南富美男	まちづくり協議会の委員	鳴子まちづくり協議会
委員	太田孝	まちづくり協議会の委員	田尻まちづくり協議会

### 3 総合計画審議会への諮問

大崎政第 211 号  
平成24年7月13日

大崎市総合計画審議会  
会長 風見正三様

大崎市長 伊藤康志

#### 大崎市総合計画「基本計画（後期計画）案」について（諮問）

本市のまちづくりの指針である総合計画につきましては、平成19年度に基本構想並びに基本計画を策定して以来、昨年度で前期5年が経過しました。この間、総合計画に基づき市政運営を進めてまいりましたが、将来像に掲げた「宝の都（くに）・大崎」の実現に向けて着実にまちづくりを推進していくため、これまで5年間の施策を検証するとともに、東日本大震災を含めた社会情勢の変化や新たな行政課題等に対し、柔軟かつ的確に対応していく必要があります。

このことから、総合計画・基本計画の見直しを行い、今後5年間の基本計画を策定するため、大崎市総合計画審議会条例第1条の規定に基づき大崎市総合計画・基本計画（後期計画）案について答申をいただきたく、ここに諮問いたします。

## 4 総合計画審議会からの答申

大崎総審第 6 号  
平成24年11月12日

大崎市長 伊藤康志様

大崎市総合計画審議会  
会長 風見正三

### 大崎市総合計画「基本計画（後期計画）案」について（答申）

大崎市総合計画審議会条例第1条の規定に基づき、平成24年7月13日付け大崎政第211号で諮問のありました大崎市総合計画「基本計画（後期計画）案」について、下記の意見を附して、別冊のとおり答申します。

#### 記

本審議会は、平成24年7月13日に大崎市総合計画「基本計画（後期計画）案」について、市長からの諮問を受け、さまざまな立場の委員より専門的な見地や市民の目線から、活発な審議を重ねてまいりました。

審議にあたっては、大崎市の将来像である「宝の都（くに）・大崎」の実現に向け、前期計画の検証や住民説明懇談会からの意見等を踏まえ、東日本大震災を含めた社会情勢の変化や新たな行政課題等に対し、柔軟かつ的確に対応していく計画になっているかという視点で審議を行いました。

重点プロジェクトである「大崎20万都市への挑戦」では、人口減少社会における人口政策の観点から多くの議論が交わされました。定住人口の維持・増加という目標の実現は非常に高いハードルと言えますが、大崎市の持続的な発展と市民が「ずっと住み続けたい」と思えるまちを構築するためにも、大きな決意を持って挑戦されることを期待するものです。

「大崎ブランドの確立と新産業の創造」では、地域経済の低迷という長期的かつ継続的な課題に対し、大崎ブランドを確立し、多様な主体との連携による新産業を創造することで雇用を生み出し、活力ある地域経済が実現されることを切望します。

「大崎市流地域自治組織の確立」では、分権型社会が進む中で、市民と行政がお互いに補完しあう関係性や仕組みづくりを構築すると同時に、住民自治が持続的に展開できるよう、大崎市流地域自治組織がより強固に確立されることを期待します。

また、今回、重点プロジェクトとして追加された「真の豊かさ 大崎の復興」では、内陸部で最大級の被害を受けた東日本大震災からの復旧・復興が後期計画の重要課題であるとの認識から、重点プロジェクトとして適切と思料されます。本プロジェクトを着実に推進することにより、一日も早い復旧と、より災害に強いまちづくりが進められるとともに、市民生活と地域経済の復興が実現されることを期待します。

これらの重点プロジェクトと併せ、本計画案に掲げた各分野の諸施策を美辞麗句に終わらせることなく、財政的な裏付けを持って、実行性、実現性を確保しながら、着実に推進されることを希望します。

今後5年間に於いて、本計画案が着実に実行され、市民が「ずっと住みたい」、市外の方が「いつかは行ってみたい」、「いつかは住んでみたい」と実感できるまちづくりに向けて、市民と共に、積極的に挑戦されることを切に期待するものです。

(付帯意見)

- 1 大崎市では、総合計画・基本計画をはじめ産業振興計画、都市計画マスタープラン、地域防災計画、中心市街地復興まちづくり計画等、重要な計画を同時進行で策定・見直しするという大きな転換期を迎えています。東日本大震災後に作られるまちづくりの指針として、本計画案は重要な意味を持つとともに、それぞれの計画が連携・連動したまちづくりを展開していくことを期待したい。
- 2 定住人口を維持・増加していくためには、より質の高い魅力的な定住環境が必要となります。大崎市では、交通基盤等の都市機能や地域資源等、優れた定住基盤があるものの、十分に生かし切れていないことから、これらの潜在能力を十分に引き出し、子どもを産み育てやすい環境づくりや子どもから高齢者までの健康づくり、地域産業の活性化、企業誘致や新産業の創造等による雇用の場の確保等、定住環境の充実を図り、市民が「ずっと住みたい」と思える、「愛着」と「誇り」が実感できるまちづくりに挑戦されたい。
- 3 震災からの教訓として、市民の安全・安心を確保するための防災体制や減災体制の強化を図り、より災害に強いまちづくりを進められたい。また、市民の価値観が量から質へと移行し、経済的な豊かさだけではない本物の豊かさが求められていることから、今後の施策に反映されたい。
- 4 東日本大震災を受けて、絆やつながり、連携の大切さが再認識されました。市民と市民、市民と行政、行政内部においても、つながりや連携を図ることによる相乗効果が期待されることから、連携の位置づけや手法、あり方を明確化し、各分野における連携の仕組みを構築されたい。
- 5 大崎市の未来を担う子どもたちや若者の教育から仕事への円滑な移行を地域で達成できる施策の強化を図るとともに、社会や仕事への適応力を向上させるために、関係機関が緩やかなつながりを構築しながら協働し、若者の自立支援を行っていく仕組みづくりを進められたい。
- 6 本審議会の審議過程において、各委員から建設的かつ具体的な意見・提案があったことから、今後の実施計画や各分野の個別計画、各種施策を検討・実施する際には、これらの意見等を十分踏まえて取り組まれたい。

## 5 参考資料

### (1) 重点プロジェクト（前期基本計画）の目標値・最新値

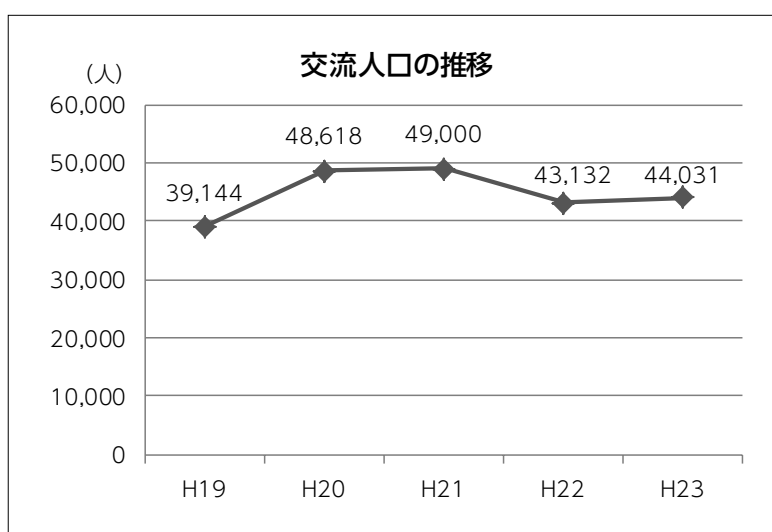
#### 1 大崎20万都市への挑戦

##### ◆14万人の定住人口へ向けて

項目	基準値		目標値		最新値	
①出生率(合計特殊出生率)推計	1.62	H14	1.80	H28	1.45	H17
②宅地分譲地の販売による定住促進	—	—	1,400人	H28	1,766人	H23
③移住者	—	—	100人	H28	1,464人	H23

##### ◆6万人の交流人口に向けて

項目	基準値		目標値		最新値	
①観光客入込数	740万人	H18	900万人	H28	779万人	H22
②グリーンツーリズムの交流人口	5,680人	H18	15,000人	H28	7,105人	H22
③二地域居住人口	1,000人	H19	1,100人	H28	1,068人	H23
④情報交流人口	0人	H19	8,000人	H28	5,026人	H23
⑤他市町村からの通勤・通学者	21,116人	H17	27,300人	H28	21,116人	H17
⑥商業圏人口	76,020人	H17	84,000人	H28	57,512人	H20
交流人口換算数	39,144人	H19	59,251人	H28	44,031人	H23





## 2 おおさき産業革命の推進と一万人雇用機会の創出

項 目	基準値		目標値		最新値	
①認定農業者(個別経営体)	853人	H17	1,043人	H26	1,049人	H22
②認定農業者(組織経営体)	22経営体	H17	103経営体	H26	36経営体	H22
③農振農用地のほ場整備	9,266ha	H17	10,343ha	H28	10,810ha	H22
④乳牛頭数	2,946頭	H18	3,109頭	H27	2,768頭	H22
⑤肉専用種繁殖雌牛頭数	5,382頭	H18	7,637頭	H27	4,658頭	H22
⑥肉専用種肥育牛頭数	4,708頭	H18	7,097頭	H27	4,884頭	H22
⑦エコファーマー認定件数	288件	H17	1,200件	H23	796件	H23
⑧森林施業計画認定面積	6,053ha	H17	6,700ha	H28	5,300ha	H22
⑨市内の小売事業所数(商業統計調査)	1,714事業所	H16	1,540以上	H28	1,858事業所	H21
⑩七日町, 台町の歩行者数	1,881人	H18	2,478人	H23	1,246人	H22
⑪学校給食への地場産野菜等使用割合(品目)	31.5%	H17	43%以上	H22	36.8%	H22
⑫特区(産業経済分野)認定数	3件	H18	5件	H28	3件	H22
⑬観光宿泊客数(鳴子温泉)	83万人	H17	92万人	H28	77.6万人	H21
⑭企業誘致(市内立地)に行政が関与した件数	12件	H13 ~ 18	30件以上	H19 ~ 28	19件	H19 ~ 23
⑮市内総生産額(県市町村民計算)	4,774億円	H15	5,821億円	H28	4,066億円	H21

## 大崎市総合計画【改訂版】

---

---

発行年月／平成25年3月

発行／宮城県大崎市  
〒989-6188  
宮城県大崎市古川七日町1番1号  
TEL. 0229-23-2129  
FAX. 0229-23-2427  
URL <http://www.city.osaki.miyagi.jp/>  
E-mail [seisaku@city.osaki.miyagi.jp](mailto:seisaku@city.osaki.miyagi.jp)

編集／市民協働推進部政策課

印刷／今野印刷株式会社

---

---



**大崎市**  
Osaki City

発行：平成25年3月  
宮城県大崎市  
〒989-6188 宮城県大崎市古川七日町1番1号  
Tel 0229-23-2129 Fax 0229-23-2427  
<http://www.city.osaki.miyagi.jp>  
E-mail [seisaku@city.osaki.miyagi.jp](mailto:seisaku@city.osaki.miyagi.jp)